

令和3年第1回伊仙町議会臨時会

第 1 日

令和3年2月5日

令和3年第1回伊仙町議会臨時会議事日程（第1号）

令和3年2月5日（金曜日） 午前10時00分 開議

1. 議事日程（第1号）

○開会の宣言

○開議の宣言

○日程第1 会議録署名議員の指名

○日程第2 会期の決定

○日程第3 同意第1号 伊仙町教育長の選任（提案理由説明～質疑～討論～採決）

○日程第4 議案第1号 令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）（提案理由説明～補足説明～質疑～討論～採決）

○追加日程第1 直売所白菜損失補償費調査特別委員会の設置について

1. 出席議員（14名）

議席番号	氏名	議席番号	氏名
1番	杉山 肇 君	2番	牧本 和英 君
3番	西 彦 二 君	4番	佐田 元 君
5番	清 平 二 君	6番	岡林 剛也 君
7番	牧 徳久 君	8番	上木 千恵造 君
9番	永田 誠 君	10番	福留 達也 君
11番	前 徹志 君	12番	明石 秀雄 君
13番	樺山 一 君	14番	美島 盛秀 君

1. 欠席議員（0名）

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議会事務局長 稲田 良和 君 事務局書記 元原 克也 君

1. 説明のため出席した者の職氏名

職名	氏名	職名	氏名
町 長	大久保 明 君	総務課長	久保 等 君
未来創生課長	名古 健二 君	くらし支援課長	稲田 大輝 君
子育て支援課長	稲泉 喜博 君	地域福祉課長	大山 拳 君
経済課長	仲島 正敏 君	建設課長	福島 隆也 君
耕地課長	穂 浩一 君	きゅらまち観光課長	幸 孝一 君
水道課長	徳永 正大 君	農委事務局長	豊島 克仁 君
教育 長	大山 惣二郎 君	教委総務課長	上木 正人 君
社会教育課長	伊藤 晋吾 君	学校給セ所長	松田 博樹 君
健康増進課長	澤 佐和子 君	選挙管理委員会書記長	重村 浩次 君
総務課長補佐	寶永 英樹 君		

△開 会（開議） 午前10時17分

○議長（福留達也君）

ただいまから、令和3年第1回伊仙町議会臨時会を開会します。
これから、本日の会議を開きます。

△ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（福留達也君）

日程第1 会議録署名議員の指名をします。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、西 彦二君、佐田 元君、予備署名議員を清 平二君、岡林剛也君を指名します。

△ 日程第2 会期の決定

○議長（福留達也君）

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日2月5日の1日間としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は、本日2月5日の1日間と決定いたしました。

△ 日程第3 同意第1号 伊仙町教育長の選任

○議長（福留達也君）

日程第3 同意第1号、伊仙町教育長の選任についてを議題とします。
提案理由の説明を求めます。

○町長（大久保明君）

令和3年第1回伊仙町議会臨時会に提案いたしました、同意第1号について提案理由の説明をいたします。

同意第1号は、伊仙町教育長の任期が令和3年2月7日までとなっているために、今議会において選任いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

ご審議賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（福留達也君）

ここで、大山教育長の退席をお願いいたします。

[教育長 大山惣二郎君 退場]

○議長（福留達也君）

同意第1号について補足説明があれば、これを許します。

○教委総務課長（上木正人君）

ただいまありました同意1号、伊仙町教育長の選任につきまして、住所、伊仙町大字伊仙3518番地、氏名、大山惣二郎、生年月日、昭和22年11月16日、履歴等に関しましては別添のとおり書いてございますので、ご参照お願いいたしたいと思います。

○議長（福留達也君）

同意第1号について、質疑を行います。

○14番（美島盛秀君）

同意第1号、伊仙町の教育長の選任について質疑をいたします。

大山教育長におきましては、30年度の途中からの任命であったと、任期があったと思いますけれども、当時の教育長が直教育長でした。その直教育長の4年間の任期の残任期間を今まで勤めたという認識でよろしいでしょうか。

○教委総務課長（上木正人君）

ただいま議員がおっしゃったとおりでございます。

○14番（美島盛秀君）

そうしますと、2年少々勤めたと思いますけれども、大山教育長の任期があったと思いますけれども、今後の任期につきましては4年でしょうか。それとも、途中で任期が切れる可能性があると思うんですけれども、前回みたいなそういう結果が想定されるでしょうか。

○教委総務課長（上木正人君）

教育長の任期につきましては3年でございますので、令和3年2月8日から令和6年2月7日でございます。

○14番（美島盛秀君）

終わります。

○議長（福留達也君）

他に質疑ありませんか。

○6番（岡林剛也君）

教育長は、何年か前までは教育委員の中で推薦みたいな感じで、今は町長推薦になっていると思うんですけれども、今、教育委員の定員は何名で教育委員は現在何名いるのかお答えください。

○教委総務課長（上木正人君）

教育委員の定数は5名でございます。

今現在、教育長が1名、委員が2名でございます。

○6番（岡林剛也君）

今、2名欠員しているわけですが、その2名を決める予定はあるのでしょうか。

○教委総務課長（上木正人君）

こちらのほうは、私のほうでは上程はできませんので、町長部局のほうで上程をするかと思えますので、コメントは差し控えさせていただきたいと思えます。

○町長（大久保明君）

教育委員、教育長含めて3人の教育委員会でございますけれども、この事に関しましては、町内からも少ないではないかというふうな意見もありますので、今いろいろ4月1日だけで1人を追加する予定でございます。

○6番（岡林剛也君）

2人じゃなくて、どうして1人なんですか。

○町長（大久保明君）

2人でもよろしいんでありますけれども、今のところ、この意中にある人は1人でございますので、また今後、教育委員会の組織、そして、いろんな新しい時代に、この教育行政もいろんなタブレットとか、また郷土学習とか、そういうことが、新しい教育、そして、今は40人ですけれども、35人学級、そのさきには30人学級という状況のことを踏まえて、そういう新しい時代に対応できるような方をさらに加えていくことが必要であるとは考えております。

○議長（福留達也君）

他に質疑ございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから、同意第1号について討論を行います。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから同意第1号、伊仙町教育長の選任について採決します。この採決は無記名投票によって行います。

議場の出入り口を閉めます。

[議場閉鎖]

○議長（福留達也君）

ただいまの出席議員は、議長を除き13名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に清平二君、岡林剛也君を指名します。

それでは、投票用紙を配ります。

[投票用紙配付]

○議長（福留達也君）

投票用紙の配付漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

配付漏れなしと認めます。

念のため申し上げます。本件に賛成の方は賛成と、反対の方は反対との記載を願います。

次に、投票箱の点検を行います。

[投票箱点検]

○議長（福留達也君）

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。事務局長が議席番号と氏名を読み上げますので、順番に投票願います。

[事務局長点呼・議員投票]

1 番	杉山議員	2 番	牧本議員
3 番	西 議員	4 番	佐田議員
5 番	清 議員	6 番	岡林議員
7 番	牧 議員	8 番	上木議員
9 番	永田議員	1 1 番	前 議員
1 2 番	明石議員	1 3 番	樺山議員
1 4 番	美島議員		

○議長（福留達也君）

投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

投票漏れなしと認めます。投票を終わります。

これから開票を行います。清 平二君、岡林剛也君、開票の立ち会いをお願いいたします。

[開票]

○議長（福留達也君）

投票の結果を報告します。

投票総数13票、有効投票12票、無効投票1票です。有効投票のうち、賛成7票、反対5票。

以上のとおりです。

賛成が多数です。したがって、同意第1号、伊仙町教育長の選任は同意することに決定いたしました。

議場の出入り口を開きます。

[議場開鎖]

○議長（福留達也君）

ただいま同意されました大山教育長が議場におられますので、挨拶をいただきたいと思います。

○教育長（大山惣二郎君）

おはようございます。本日は、町長はじめ議会議員の皆さんに第23代教育長に再任されたことについてお礼を申し上げます。

これまで約1年半、教育行政に携わってきましたが、初めての経験ということで模索している中、今までかつてない貴重な経験をさせていただきました。といいますのは、昨年1月15日、コロナの感染者が発症しました。それ以来、学校は大変な現状下に置かれました。

感染対策、臨時休校、授業時数の回復、さらには教育課程の見直しという、まさにコロナ元年の年でありました。その中で、子供たちは学習面、生活面、右肩上がりでも推移してきました。これは子供たちの頑張りはもちろんのことですが、先生方の指導の結果とっております。

また、来年度に向けての課題も幾つかあります。

まず1つ目は、来年度は学力向上プランの検証の年に当たります。年間を通して検証していきたいと思います。

2つ目は、今、学校は多忙化になっています。業務改善をしていかなければなりません。この業務改善というのは月45時間と80%という、大きな2つの柱です。これに取り組むことによって、子供たちと先生方の向き合う時間が多くなると思います。この向き合う時間が多くなれば、学力向上もつながっていきますので、ぜひ強化していきたいと思います。

3つ目は、2022年度に小学校5、6年生を対象に教科制担任制度が導入されます。この教科は理科、算数、英語です。この取組を強化していきたいと思います。

以上、来年度に向けて、この3つを中心に取り組んでいきたいと思いますので、議員の皆さんのご協力もよろしく申し上げます。

本日はありがとうございました。（拍手）

△ 日程第4 議案第1号 令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）

○議長（福留達也君）

日程第4 議案第1号、令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）について議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○町長（大久保明君）

まずもって、大山惣二郎教育長の選任していただきましてありがとうございます。

それでは、議案第1号については、令和2年度伊仙町一般会計の既定の予算に変更が生じたので、地方自治法第218条第1項の規定により提案しております。

ご審議賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（福留達也君）

議案第1号について補足説明があれば、これを許します。

○総務課長（久保 等君）

それでは、令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）について補足説明をいたします。

予算書をお開きください。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額75億3,001万7,000円に歳入歳出それぞれ433万5,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を75億3,435万2,000円とするものであります。

予算書3ページをご参照ください。

歳入歳出補正予算事項別明細書により、まず歳入についてご説明いたします。

10款地方交付税、補正前の額32億2,749万9,000円に1,000円を増額し、32億2,750万円とするものであります。

13款国庫支出金、補正前の額18億5,342万6,000円に433万4,000円を増額し、18億5,776万円とするものであります。主なものとして、総務費国庫補助金の新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金125万円の増額、衛生費国庫補助金の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金184万4,000円の増額、教育費国庫補助金の学校保健特別対策事業補助金124万円の増額によるものであります。

歳入合計75億3,001万7,000円に433万5,000円を増額し、75億3,435万2,000円とするものであります。

次に、歳出についてご説明いたします。

予算書、4ページでございます。

3款民生費、補正前の額22億4,328万2,000円から8万円を減額し、22億4,320万2,000円とするものであります。

4款衛生費、補正前の額6億6,373万6,000円に189万5,000円を増額し、6億6,563万1,000円とするものであります。主なものとして、保健衛生費の予防費における人件費、印刷製本費、通信運搬費、システム改修委託料によるものであります。

6款農林水産業費、補正前の額8億3,381万9,000円に3万円を増額し、8億3,384万9,000円とするものであります。

7款商工費、補正前の額1億1,877万9,000円に増減はありませんが、組替えによる計上でございます。

例年、尼崎市における徳之島祭りの補助金として計上していましたが、新型コロナウイルス感染症により徳之島祭りができなかつたため、補助金30万円の減額、テナント等でアンテナショップ等に変更して実施するため、一般社団法人徳之島運営補助金として組替えを行うものであります。

10款教育費、補正前の額6億4,403万円に249万円を増額し、6億4,652万円とするものであります。主なものとして、教育総務費の事務局費において、学生等臨時支援金100万円の増額。小学校費の学校管理費において、衛生消耗品費90万9,000円、施設水道取替業務委託料60万6,000円の増額、修学旅行キャンセル等支援費100万円の減額、中学校費の学校管理費における衛生用消耗品費58万5,000円、施設水道取替業務委託料39万円の増額によるものであります。

支出合計、補正前の額75億301万7,000円に433万5,000円を増額し、75億3,435万2,000円とするものであります。

以上、令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）について補足説明をいたしました。

ご審議賜り承認くださいますようお願いいたします。

○議長（福留達也君）

これから議案第1号について、質疑を行います。

○14番（美島盛秀君）

令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）について質疑をいたします。

3ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書の10の地方税、補正額が1,000円になっておりますけれども、なぜ1,000円なのか、地方交付税の見込額はなかったのか、また、地方交付税がまだ歳入に取り残られていないのか、また、先ほど全協の中で少し説明がありましたけれども、2月2日告示されて議案書が配付されました。そして、翌日には差し替えがあったということで受けております。そして、差し替えられたのが、この予算書です。その理由等を説明お願いいたします。その歳入6,000万円の地方交付税が入ったか入らなかったか、そういう点について町長は確認をしているのかどうか、町長の答弁でお願いいたします。

○総務課長（久保 等君）

ただいまの質問にお答えします。

この地方交付税1,000円につきましては、国庫補助金、これを全て使う、単費を1,000円入れることによって全て使い切るという目的で1,000円を計上しているものでございます。

それと、先ほどありました差し替えということですが、第1次、第2次の臨時交付金において計画を計上している中で、予算を執行する上で全て使い切るということと、あと執行残が残るところがありましたので、最終の実績報告の中で、また若干下がる可能性がありまして、当初の計画に載せてありました土木費の中で計上していましたが、これがその1次、2次の臨時交付金の中でもやっぱりそれを上回って単独が入ってしまうんじゃないかという懸念もありまして、協議して取り下げを行った次第であります。

先ほど質問の中にもありましたとおり、単費を使ってするのであれば、その計画性、実効性を持

って検証するほうが良いということでありましたので、その辺も考慮してまいりたいと考えております。

○議長（福留達也君）

その見込み額が他になかったのかということもありましたけど、それでよろしいですか。1,000円しか計上されていないんですけど、これ以上、地方交付税が見込みがなかったかという質問もありましたが。

○総務課長（久保 等君）

ただいま第3次の交付金のほうでも案内が来ていまして、それは3月に補正予算でまた計上していく予定、それもその予算が補正で対応して繰越なのか、当初に入れるほうがいいのかということも国のほうから質問が来ていますので、その辺を考慮して、当初なのか3月の補正で上げるのかということをご検討しているところでございます。

○14番（美島盛秀君）

今、説明を聞きましたけれども、やはり町長に私は聞きたかったですけれども、町長はオール伊仙ということをよく言います。執行部のこの中の十何人、こういう横の打ち合わせ、そういうこと等もしっかりできていない。その予算の執行によってはできていない。そういうようなことが度々見受けられる。それで、私は、町長は確認をしたの、理解しておったのということを知りたいんですけども、全く私は町長にそういう、口では立派なことを言っているけど、そういう政策能力が全くないと私は考えております。今後ぜひ、こういうことが議会にないように、改めて忠告をしておきたいと思います。

それと、教育委員会にお尋ねしますが、ある中学校で個人企業と思われる人とのパンフレットを持ってきて、備品の販売、何か寄附をして備品の販売、何か薬品の販売でしたか、そういうことがあると、役員会であったという、説明があったという話を聞いておりますけれども、小学校、中学校、併せて全学校でそういう説明会があったのかどうかお尋ねをいたします。それを教育委員会は承知をしているのかどうかお尋ねをいたします。

○教委総務課長（上木正人君）

ただいまの美島議員のご質問にお答えをいたしたいと思っております。

確かに、1企業のほうからミスト機というんですかね、こちらのほうの寄贈の依頼は確かにございました。

それを校長会のほうでも述べさせていただいたんですけども、まず、手元にそういった詳しい資料が当時なくて、その設置に何うというふうなことで、業者さんのほうが直接学校のほうに訪問をしたようではありますが、確実性というんですか、安全性がちょっと見受けられなかったものであって、今、一旦保留の状態でございます。

○14番（美島盛秀君）

そこで、5ページの国庫支出金の総務費国庫補助金、それから、3の衛生費国庫補助金、教育費

国庫補助金、この新型コロナウイルス感染症対策地方創生交付金あるいは新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金、それと学校保健対策事業費補助金、この点について説明をお願いいたします。

○教委総務課長（上木正人君）

教育委員会部局のものに関しまして、説明をいたしたいと思います。

まず目の6教育費国庫補助金のほうから、先に説明をさせていただきたいと思います。

こちらのほう、学校保健特別対策事業費補助金に関しましては、新型コロナウイルス感染リスクを減らすために、町内の小中学校に水道蛇口の取っ手を回転式からレバー式に交換するものでございます。

これは学校で安心して過ごせる環境を徹底するために、感染対策に万全を期していくために、今回計上させていただきました。

こちらの歳出のほう、7ページをお開きください。

7ページの10款教育費2項小学校費の10需用費、衛生用消耗品90万9,000円、委託料、施設水道取替業務委託料60万6,000円、それと款、教育費3項中学校費の同じく需用費委託料の分と、この歳入の国庫支出金2項国庫補助金の1総務費国庫補助金、こちらのほう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、この2つを合計したものが、このトータルになるかと思えます。

○14番（美島盛秀君）

今の説明が7ページにありますけれども、教育費の中、小学校、中学校、これ以前に清議員の質問の中に、水道の蛇口を付け替えた方がコロナウイルス対策につながるということと等がありましたけれども、これ、蛇口の取替えと工事費、委託料ということによろしいですか。

○教委総務課長（上木正人君）

議員のおっしゃるとおり、そういうことでございます。

○14番（美島盛秀君）

はい、分かりました。

それと、4の体育施設管理業務委託料について説明をお願いいたします。

○社会教育課長（伊藤晋吾君）

ただいまの質問にお答えいたします。

こちらは、体育館業務に当たっていた職員が1名、1月いっぱい退職したということで、夜間の勤務を業務委託するものでございます。

○14番（美島盛秀君）

以上で終わります。

○議長（福留達也君）

他に質疑ございませんか。

○13番（樺山 一君）

令和2年度一般会計補正予算（第6号）について質疑をいたします。

6ページをお願いいたします。

先ほど、総務課長からも説明がありましたけれども、歳出の款7商工費、項1商工費、そして款項費の負担金及び交付金の中の一般社団法人徳之島とはどういう社団法人なのか、そしてまた、日頃どういう活動をしているのか、そして、もちろん関西での徳之島のジャガイモの販売とか、そういうやっぱりイベントを毎年なされているわけですが、他の2町は補助金として、また組替えて出している状況なのか、お教えいただきたいと思えます。

○きゅらまち観光課長（幸 孝一君）

樺山議員の質問にお答えいたします。

例年ですと、徳之島祭りということで、尼崎市のほうで行われる祭りの補助金ということで歳出をさせていただいているんですけども、今回、新型コロナウイルスの影響により、このイベントが中止になりました。そこで、この祭りを運営している一般社団法人徳之島の方、会長さんが役場のほうにお見えになりまして、コロナでイベントは中止になったんですが、徳之島をどうしてもアピールしていきたいということで、自分たちの活動の中でアンテナショップを、お店を一角を借りまして、アンテナショップを開催しているということで、月額約10万円、交通費も支払えなくて、ほぼボランティアで1日2,000円の日当で運営しているということでお話を伺いました。そして、島を何とかしたいということで、島バナナの販売、島から取り寄せている特産品の販売等を行っているということで、このせっかくある予算を使わせていただけないかということでご相談を受けまして、組替えた次第であります。

議員おっしゃる、各町の状況なんですけれども、もともとこの会長さんが花徳の方で徳之島町の方ということで、徳之島町の補助金が120万円で、天城町も3月の補正で減額するという予定だったんですけども、伊仙町が先に決めたので、自分もそれに伴って、天城町長さんのほうでご決断いただけて、同額の30万円を補正組替えという形で行うということのお話をお伺いしています。

以上です。

○13番（樺山 一君）

他の2町もやっぱり組替えて補助金に充てるということでよろしいわけですが、この一般社団法人徳之島というのは、日頃、やっぱり島の農産物等を販売していると理解すればよろしいですか。

○きゅらまち観光課長（幸 孝一君）

普段は農産物の販売ということはありません。ただ、祭りのときにジャガイモを取り寄せたりして、そのイベントで販売したりして、島のPRの活動をしている団体であります。

○13番（樺山 一君）

いいです。その件についてはよろしいです。

それと、7ページの教育費、学生等臨時支援金というのが100万増額されていますが、この件について説明をお願いいたします。

○教委総務課長（上木正人君）

ただいまの樺山議員のご質問にお答えをいたしたいと思います。

当初、3号補正のほうで100名分500万円、1人掛ける5万円ということで500万計上させていただきました。その後、申請が今月の1月28日までで99名の申請がございました。

これからも多分、お聞きしながら増えるものではないかなと思いつつながら、一応20名分を修学旅行のキャンセル支援費のほうから組替えをさせていただいた次第でございます。

○13番（樺山 一君）

とりあえず増えるんじゃないかということで、予算化したということではよろしいですか。

それと、下の教育費の小学校費、中学校費、衛生消耗品費9万9,000円、施設水道取替業務委託料60万6,000円、水道の蛇口の取替え、中学校もそういう話ですが、例えば、この衛生消耗品費というのは、水道の蛇口代と考えてよろしいわけでしょうか。

○教委総務課長（上木正人君）

そういうふうに解釈してよろしいかと思つています。

○13番（樺山 一君）

それと、水道の蛇口を購入して取り替えるわけですが、その取替賃は、賃金じゃなくて委託料で計上されていますが、これは3者見積もり等を取って、ぴしっとして委託する予定でいますか。それとも、簡単に蛇口の値段を調べて幾らという形で予算計上しているのか、そのようなところを詳細に説明をしていただきたいと思います。

○教委総務課長（上木正人君）

議員のご質問にお答えいたしたいと思つています。

こちらのほう、コロナの3次補正のあれでございますけれども、実際に見積もりを取りましてやっておりますので、この金額の範囲内でできる可能性はあると思つています。

○13番（樺山 一君）

ぜひ見積もり等を取って、そして、委託料も委託契約を正式に結んで事業を進めていただきたいと思います。

以上で終わります。

○議長（福留達也君）

他に質疑ございませんか。

○5番（清 平二君）

令和2年度一般会計補正予算案（第6号）について質問いたします。

ページ、6ページ、予防費、コロナ関係だと思つてはすけれども、国のほうは全額、国の責任において持ちますということではすけれども、この説明をお願いします。

○健康増進課長（澤佐和子君）

ただいまの清議員の質問にお答えいたします。

5ページの歳入のほうに、14款2項3目衛生費国庫補助金のほうに、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金184万4,000円でございます。

6ページのほうですけれども、こちらの予防費のほうで184万5,000円を計上しておりますが、全額国費で、今年度に関しましてはこの接種に向けての体制整備ということで、人件費または案内をいたしますチラシ、またクーポン券の発券に伴う需用費、役務費、またクーポン券発券に伴いますシステム改修を行う委託料22万円を計上しているところでございます。

○5番（清 平二君）

次に、教育費の中で先ほどありました施設水道取替業務委託料ということですが、これ私、先般、組替えをしてこういう学校のをしたらどうかということですが、あの蛇口でよろしいでしょうか。

○教委総務課長（上木正人君）

レバー式の蛇口でございます。

○5番（清 平二君）

前回の議会の中でそういう提案をしていただきまして、今回、臨時議会の中で実施するということが非常にうれしく思います。しかし、前回、幼稚園あるいは保育所等もお願いするということをお願いしたと思いますけれども、やはり子供たち、小学校に行く人も、幼稚園あるいは保育所に預けている。こういう方々も対象にさせていただいて、コロナ対策の万全をしていただきたいと思ったんですけれども、今後はどうするのか、その辺のところをお伺いします。

○子育て支援課長（稲泉喜博君）

ただいまの清議員の質問にお答えします。

前回、協議によりいいご提案をいただきまして、5つの保育園に要望アンケートを行いました。

5園のうち1園のみが一応レバー式の交換を要望いたしたいということがございました。

不要というか、現状のままでいいという回答は、幼い頃は現状の回転式のほうが教育上もいろいろ都合がよろしいかということの回答でございました。

1園につきましてはレバー式を一応要望はしているんですけれども、どういった機種がいいのか、個数がどれぐらいなのかと一応対応をお願いしたところ、まだ回答が来ておりませんので、若干、実施には至っていない状況でございます。

以上です。

○5番（清 平二君）

幼稚園は。

○教委総務課長（上木正人君）

幼稚園のほうは2次補正のほうで、各幼稚園ということで、幼稚園の計上をさせていただいてお

ります。

こちらのほうもまだ設置の状況には入ってはおりません。あらゆるパーテーションとか、いろんな購入が重なりまして、まだ設置には至っていないという状況でございます。

○5番（清 平二君）

設置する予定というか、設置はするのかもしれないのか。それと、大体小学校に何基ぐらい、中学校に何基なのか、それが分かれば教えていただきたいと思います。

○教委総務課長（上木正人君）

幼稚園にはすぐにでも、早急に設置をさせていただきたいと思います。

小学校のその蛇口につきましては606か所、中学校につきましては390か所でございます。約1,000個ぐらいになるかと思います。

○5番（清 平二君）

こういうことを先般申し上げまして、早速取り上げていただきまして、本当にありがとうございます。これをやはりもうちょっと皆さんのほうで計画をして、私たちから指摘されるんじゃないかと、そして、やっていただきたいと思います。

以上で終わります。

○議長（福留達也君）

他に質疑ございませんか。

○6番（岡林剛也君）

補正予算（第6号）について質疑をいたします。

先ほどの5ページの新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金ですけれども、今、伊仙町のこの実施スケジュールはどうなっているのでしょうか。

○健康増進課長（澤佐和子君）

報道等でもありますように、まだワクチンが国から承認が受けていない状況でして、ワクチンの国からの承認が入りましたら、まずは医療従事者が、接種が始まります。それがまだ確定ではありませんけれども、3月に始まります。

先行します医療従事者につきましては、県のほうから医療機関のほうに通知が来まして、県のほうで実施ということになるんですけれども、町に関しましては、65歳以上の高齢者または基礎疾患のある方ということになるんですけれども、まず65歳以上の高齢者につきまして、まだ確定ではありませんけれども、4月以降の実施になる見込みであります。

随時、ワクチンの配給ですとか、その辺が国、県から通達に伴いまして実施されますので、今のところは、今年度に関しましては先ほど申しました体制整備の方を行って、クーポンの発券等の作業まで、通達がありましたら進めていきたいというふうに考えております。

○6番（岡林剛也君）

県内の他の市町村ではもう既に接種準備プロジェクトチームというんですか、そういうのをもう

庁舎内で行っているようなんですけれども、伊仙町ではそういうのはつくってあるんでしょうか。

○健康増進課長（澤佐和子君）

昨日ですけれども、3町の行政のほうで、この体制に向けての打ち合わせ等がありました。

伊仙町のほうでは、今のところ健康増進課のほうで、私含め事務関係のほうを補佐または担当の看護師3名で今準備を進めていますけれども、今日のこの補正が通過させていただきましたら、会計年度職員1名雇用いたしまして、4人で進めたいと思っています。

他町のお話も昨日伺ったんですけれども、やはりどういうふうに進めていくかといったところ、まだはっきり見えないところがあるんですけれども、体制を強化する中では、全庁的に各課横断的な協力をいただくこともあるかと思っておりますので、その辺に関しましては課長他含め、各課の応援を求めるときには、また協力いただきながら進めていきたいというふうに思っています。

○6番（岡林剛也君）

ぜひスムーズに実施できるよう、その体制構築をしていただきたいと思います。

ちなみに、もしまだワクチン認証されていないんですけれども、全員が全員接種するとは思えないんですけれども、ちなみに町長は、もしこのワクチンが出たら接種はどうする考えですか。

○町長（大久保明君）

65歳以上、私も持病もありますけれども、率先して受けたいという気持ちと、最後に打ちたいという気持ちとありますので、その辺は私の健康状態を判断しながら、今は日本で打つワクチン、非常に効率がいい、95%以上の確率で効果があるという報道などもありますし、いろんな一番難しいというのは、ワクチンを打って30分と言っていますが、1時間、2時間の間でもアナフィラキシーショックが問題でありますけれども、そのような場所、そして医療関係者などを、先ほど健康増進課長が話した中で、どのようにして確保していくか、これは国民全体に2回接種するというのは相当の能力と相当の時間もかかるような気がしますので、その辺、私が最初に打つか、皆さんが終わった後に打つかなど考えて判断していきたいと思っております。

○6番（岡林剛也君）

分かりました。

次、7ページの先ほど説明のあった体育館の施設管理業務委託料、夜間勤務の業務委託料ということですが、これはどこか会社に委託するんですか。

○社会教育課長（伊藤晋吾君）

ただいまの質問にお答えいたします。

一応まだ決まってははいないんですけど、今、シルバー人材のほうに相談をしているところでございます。

○議長（福留達也君）

他に質疑ございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから、議案第1号について討論を行います。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第1号、令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）を採決します。この採決は起立によって行います。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（福留達也君）

起立多数です。したがって、議案第1号、令和2年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

ここで、しばらく休憩いたします。

休憩 午前11時20分

再開 午前11時21分

○議長（福留達也君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

△ 追加日程第1 直売所百菜損失補償費調査特別委員会の設置について

○議長（福留達也君）

お諮りします。令和元年度一般会計予算にも上程されてきました、直売所百菜への損失補償費について、これまで議会においても様々な議論がなされてまいりました。

この問題は伊仙町議会としても緊急事件と認め、今後、損失補償すべき根拠、損失補償費の詳細についての調査を目的とした直売所百菜損失補償費調査特別委員会を設置するため、これを日程に追加し、追加日程第1として審議することにしたいと思います。ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

異議なしと認めます。したがって、直売所百菜損失補償費調査特別委員会の設置についてを日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定いたしました。

追加日程第1 直売所百菜損失補償費調査特別委員会の設置について議題といたします。

お諮りします。直売所百菜損失補償費調査特別委員会の設置については、6人の委員で構成する直売所百菜損失補償費調査特別委員会を設置し、これに付託して、調査終了まで休会中の継続審査

とすることにしたいと思います。ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（福留達也君）

異議なしと認めます。したがって、6人の委員で構成する直売所百菜損失補償費調査特別委員会を設置し、これに付託して、調査終了まで休会中の継続審査とすることに決定いたしました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

令和3年第1回伊仙町議会臨時会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

閉 会 午前11時23分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

伊仙町議会議長 福 留 達 也

伊仙町議会議員 西 彦 二

伊仙町議会議員 佐 田 元